

4月1日スタート

第2次八代市総合計画 第三次八代市行財政改革大綱



問合せ 企画政策課 ☎ 33-4104

目指す将来像
しあわせあふれる ひと・もの
交流拠点都市 “やつしろ”

将来像に込められた意味

「しあわせあふれる」とは

- ・子どもを安心して産み育てられるまちづくり
- ・住みなれた地域で安心して暮らしていけるまちづくり
- ・多様で豊かな自然環境の下、個性や能力を発揮し、郷土への誇りと将来への夢を持って住み続けることができる八代

「ひと・もの 交流拠点都市」とは

- ・妙見祭に代表される歴史・文化遺産、八代港機能拡張などの「人の流れ」
- ・農林水産物の生産地、南九州の結節点、アジアへの輸出増加による「物の流れ」

本市では、平成20年3月に、合併後最初の総合計画となる「八代市総合計画」を策定しました。当計画は、市政において最上位に位置づけられる総合的な計画として、「やすらぎと活力にみちた魅力かがやく元気都市“やつしろ”」を将来像に掲げ、平成29年度を最終年度として各種施策を進めてきました。

今回、計画年度の終了に伴い、新たに計画期間を8年とする、「第2次八代市総合計画」を策定しました。今後の市政運営は、この計画に沿って進められることとなります。

また、総合計画の推進を下支えするための取り組みである、行財政改革大綱についても、計画期間を8年とする、「第三次八代市行財政改革大綱」を新たに策定しました。

今後は、総合計画と行財政改革大綱を一体的に運用することで、総合計画に掲げた政策のさらなる推進を図っていきます。

第2次八代市総合計画 基本構想 8年(2018年度～2025年度)

目指す将来像 しあわせあふれる ひと・もの 交流拠点都市 “やつしろ”

目標人口 120,000人

基本目標

- ① 誰もがいきいきと暮らせるまち
- ② 郷土を担い学びあう人を育むまち
- ③ 安全・安心・快適に暮らせるまち
- ④ 地域資源を活かし発展するまち
- ⑤ 人と自然が調和するまち

基本
構想

第2次八代市総合計画 第1期基本計画 4年(2018年度～2021年度)

4カ年で取り組む施策(101施策)

- ↳ 八代市重点戦略(30施策)
- ① 市長が特に進める施策
 - ② 市民意識調査結果による優先施策

八代市重点戦略とは…

- ・将来像の実現のため、基本計画の中でも、特に重点的に取り組む施策
- ・市長の5つの基本政策と市民意識調査結果に基づく優先施策で構成

基本
計画

第2次八代市総合計画 計画推進の方策 (第三次行財政改革大綱) 8年(2018年度～2025年度)

八代市行財政改革実施計画(第1期アクションプラン)

4年(2018年度～2021年度)

- ① 効率的で健全な行財政運営
- ② 市民協働の推進

八代市行財政改革実施計画とは…

- ・八代市行財政改革大綱に掲げた「効率的で健全な行財政運営」と「市民協働の推進」の実現に向けて、具体的な取り組み項目と目標年度を個別具体的に記載したもの

計画
推進
の方策